

新年特別号

謹賀新年

本号は4ページ立てです

土建にいざ

埼玉土建一般労働組合新座支部機関紙

発行所

埼玉土建一般労働組合新座支部
〒352-0011 新座市野火止8-1-27
TEL048(481)1200 Fax048(477)9088
発行人 恩田 宏
編集責任者 岡野 和夫
1月号 定価30円 (購読料は組合費に含まれています)

祝 支部結成50周年



40周年記念式典



30周年記念フェスティバル



20周年記念祝賀会



10周年記念式典



東京土建新座支部結成

50年を紡ぎ 未来へつなごう!

仲間の仕事と暮らしを守る 組合の力を今こそ



恩田支部長 (栗原分会)

組合員の皆様、ご家族の皆様、新年おめでとうござい
ます。

昨年1年間の組合運動、
活動にご参加、ご協力して
頂き、誠にありがとうございます
です。本年もよろしく
お願い申し上げます。

お願ひ申し上げます。
昨年は新型コロナウイルス
の感染拡大阻止のため、
「緊急事態宣言」が発令さ
れました。組合活動も3月
から機関会議の中止、分会
総会、支部大会なども「書
面開催」となりました。組
合費納入は、「払込書」に
よる納入、配布物は「郵
送」にし、班会議に変わる
方法を取り、対応してまい
りました。コロナ禍で、現
場が閉所になったり、工事
が延期になるなど、多くの
仲間に影響を与えました。
大手企業交渉で「休業補
償」を要求し、成果を得た
現場もありました。仲間の

仕事と暮らしを守る「組合
の力」が今こそ重要となっ
ております。

春、秋の仲間を増やす
「拡大月間」では、仲間の
奮闘で支部目標を超過達成
し、青年部、主婦の会と共
に4年連続のトリプル達成
する事が出来ました。昨年
に引き続き「支部結成50周
年！みんなの力で実増を掴
み取り、未来へ繋ごう！」
をスローガンに年度末実増
を呼びかけます。

7年8カ月の安倍政権が
退陣しました。「安保法」
の成立等、戦争に進む悪政
や、自身の数々の疑惑で国
民の信頼を失った結果であ
ります。総選挙勝利で政治
の転換。2月28日の新座支
部50周年記念式典を皆さま
と共に喜び合いたいと思
います。

組合と協力しあって

組合員、家族の皆様、明
けましておめでとうござい
ます。

昨年はコロナ禍の中、春
秋と拡大では大変お世話に
なりました。今年は、昨年
中止になった東京オリンピ
ックが開催できると良いの
ですが、どうなるか心配で
す。



仲与根会長 (石堀分会)

牛の歩みでじっくりと

あけましておめでとうござ
います。

昨年は、政権交代があ
り、新型コロナウイルスの流
行による私たち国民の日常
生活は今までに経験したこ
とない変化をしました。

特に安倍首相から引き継
いだ菅首相になってから第
三波となったからの対策と
行動は、「さ菅(すが)」
とはとても言えず、自己紹
介の「がーすー」と言った
事が「カース」と聞こえた
のは自分だけかもしれませ
ん。この騒ぎは今年も引き
続き継続する様です。



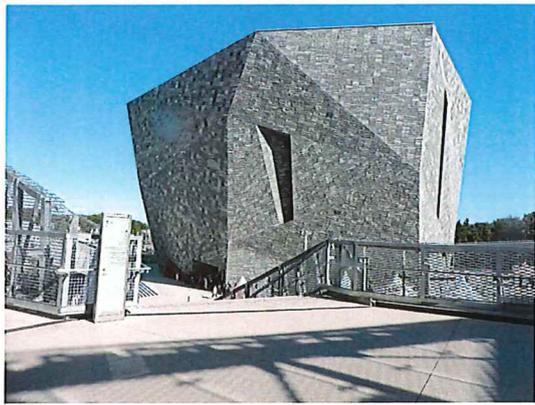
松田会長 (石堀分会)

今年、支部結成50周年
という大きな行事が行われ
ます。皆さんと良い行事が
出来るよう、協力をしたい
と思います。

謹賀新年

【支部長】 恩田 宏 (栗原)	西條 義人 (栄池田)
【副支部長】 河又 誠 (野火止北)	小野 勝利 (馬場)
西川 久治 (石堀)	吉田 和人 (畑中)
藤原 晃 (野火止北)	星野 政幸 (畑中)
猪又 信夫 (北東)	戸辺 美一 (野火止南)
【書記長】 廣岡 隆太 (直属)	田中 陽一 (野火止南)
【書記次長】 木村 悠穂 (直属)	多川 克己 (野火止北)
山本 優樹 (直属)	前橋 清 (野火止北)
【常任執行委員】 岡野 和夫 (野火止北)	馬場 通裕 (北東)
小池 直樹 (御成橋)	落合 則文 (北東)
佐藤 健司 (野寺)	齊藤 明 (大和田)
馬場 英俊 (片山)	今井 大亮 (大和田)
丸山 政信 (石堀)	【会計監査】 米沼 久美子 (片山)
山中 茂男 (畑中)	山口 莊一郎 (片山)
渡辺 洋祐 (野火止北)	並木 義和 (栄池田)
【支部執行委員】 政木 省三 (栗原)	【青年部 部長】 北村 直之 (片山)
菊池 健一 (栗原)	【主婦の会 会長】 仲与根 幸世 (石堀)
齊藤 幸夫 (野寺)	【シニア友の会 会長】 松田 尚 (石堀)
松永 拓正 (野寺)	【執行委員待遇】 遠藤 眞善 (片山)
仲与根幸世 (石堀)	並木 正江 (栄池田)
岸田 悦子 (石堀)	小泉 紀子 (野火止北)
葛城 賢児 (御成橋)	【書記局】 野口 実咲 (直属)
小泉 正美 (片山)	阪田 亮貴 (直属)
近藤 友之 (片山)	佐藤 菜々 (直属)
原田 毅 (栄池田)	

所沢に新たな建築物 その名は



外観は三角形の石を組み合わせた形
国立競技場を設計した隈氏の建築

プレオープンを経て、所沢に所沢スクラタウン、KADOKAWAによる日本の初のコンテナツモールがオープンした。所沢駅からアニメキャラクターの描かれているマンホールを辿っていくと、10分程で角川武蔵野ミュージアムに到着。

建築家・隈研吾氏の設計で約2万枚の花崗岩を使用し、66枚の三角形を組み合わせた複雑な外観は見る角度や光の加減によって様々な表情を見せる。また、4〜5階を高さ8メートルの本棚に囲まれた「本棚劇場」が貫く構成だ。

プレオープンでは隈研吾展を開催し、建物自体をメ

「チームラボどろんぐりの森の呼応する生命」が常設展示されている。武蔵野ミュ

武蔵野樹林パークでは、

敷地内には、神社「武蔵野坐合和神社（むさしの）にまするわしきやまののみしろ」も誕生し、隈氏が建築デザインを監修し、文学者中西進氏が命名している。

ージアムは一見の価値があります。



高さ8メートルの本棚劇場

私は外観の写真を撮る事であちこちと画像をとり、後は見学です。たまたま当日チケットがあり、買い求め4回の本棚劇場へと足を運びました。入場と共にピックリ。360度全てを約8メートルの巨大書架に囲まれた空間が広がり、声も出ませんでした。

角川の刊行物に加えて、創業者「角川源蔵」の他、同社と関係が深く、日本を代表する研究者、作家の個人蔵書が立ち並ぶ書架を背景に、本と遊び、本と交わる空間が広がっていました。

【森澄】

総理大臣の解散権を考える

これだけの税金も使われる！

昨年安倍元首相が辞任して、菅総理の政権が誕生した。総理決定の前から、総理大臣の解散権で、政権誕生後すぐに衆院解散があるのではないかと取りざたされ、報道をにぎわした。

過去には、吉田茂総理が国会で、バカヤローと発言したために解散となった「バカヤロー解散」、鳩山総理が天の声を聞いたからと発言し解散したので、「天の声解散」などが有名である。総理大臣による解散権は、法律で明文文化されているのだろうか。

日本国憲法では、第7条の3と、第69条に衆議院の解散について書かれている。条文をよく読んでみると、第7条では、内閣助言と承認により天皇が行うこととあり、また第69条では、衆議院の不信任の決議案を

可決、または新任の決議案を否決した時とあり、どこにも総理大臣が解散宣言をしてよいとは書かれていない。今までの自民党政権では拡大解釈をして、衆議院を解散してきたにすぎないのではないだろうか。

そもそも選挙を実施するに、最近では850億円かかると言われている。もろし、今までの解散総選挙が無かったら、どの位の税金が浮くか、試算してみた。表にあるとおり、計算しやすいように1回の選挙に500億円掛かるとして見直すと、なんと4000億円も税金の無駄遣いをしてきたことになる。

9条の改憲は辞めて欲しいと思うが、安倍政権の解釈変更による黒川検事長の定年延長、菅総理のこれも解釈変更を言い訳した。日

本学会議の推薦者を任命拒否。

こんな自公政権を倒し、地域共闘による野党連合で政権を奪取して、小選挙区制による衆議院、参議院の選挙は、中選挙区制に戻し、議員定数の削減、総理大臣を国民の選挙にとる方法に変えるなど、法律の解釈による慣例の変更や、勝手な解釈による政治のやり方がある。

【岡野】

方が出来ないように、憲法など法律の改訂をしても、つと国民目線の政治が行われるようにして欲しい物である。

総選挙回数	総選挙期日	任期満了で総選挙の場合
第23回	昭 22.4.25	昭 26
第24回	昭 24.1.23	
第25回	昭 27.10.1	
第26回	昭 28.4.19	昭 30
第27回	昭 30.2.27	昭 34
第28回	昭 33.5.22	
第29回	昭 35.11.20	
第30回	昭 38.11.21	昭 38
第31回	昭 42.1.29	昭 42
第32回	昭 44.12.27	昭 46
第33回	昭 47.12.10	昭 50
第34回	昭 51.12.10	
第35回	昭 54.10.7	昭 54
第36回	昭 55.6.22	昭 58
第37回	昭 58.12.18	
第38回	昭 61.7.6	昭 62
第39回	平 2.2.18	平 3
第40回	平 5.7.18	
第41回	平 8.10.20	平 9
第42回	平 12.6.25	平 13
第43回	平 15.11.9	
第44回	平 17.9.11	平 17
第45回	平 21.8.30	平 21
第46回	平 24.12.16	平 25
第47回	平 26.12.14	
第48回	平 29.10.22	平 29
500億	25回	17回
円/回	12500億円	8500億円
差 額		4000億円

総選挙回数	解散国会回数	解散年月日	前の解散による議員の任期満了日	議員の任期開始日	総選挙期日	総選挙後の国会回数	召集日	任期
第23回	第92回(帝国議会)	昭 22.3.31			昭 22.4.25	第1回(特別)	昭 22.5.20	1年7ヶ月
第24回	第4回	昭 23.12.23			昭 24.1.23	第5回(特別)	昭 24.2.11	3年8ヶ月
第25回	第14回	昭 27.8.28			昭 27.10.1	第15回(特別)	昭 27.10.24	0年5ヶ月
第26回	第15回(特別)	昭 28.3.14			昭 28.4.19	第16回(特別)	昭 28.5.18	0年8ヶ月
第27回	第21回	昭 30.1.24			昭 30.2.27	第22回(特別)	昭 30.3.18	3年1ヶ月
第28回	第28回	昭 33.4.25			昭 33.5.22	第29回(特別)	昭 33.6.10	2年4ヶ月
第29回	第38回(臨時)	昭 35.10.24			昭 35.11.20	第37回(特別)	昭 35.12.5	2年10ヶ月
第30回	第44回(臨時)	昭 38.10.23			昭 38.11.21	第45回(特別)	昭 38.12.4	3年0ヶ月
第31回	第54回	昭 41.12.27			昭 42.1.29	第55回(特別)	昭 42.2.15	2年10ヶ月
第32回	第62回(臨時)	昭 44.12.2			昭 44.12.27	第63回(特別)	昭 45.1.14	2年10ヶ月
第33回	第70回(臨時)	昭 47.11.13			昭 47.12.10	第71回(特別)	昭 47.12.22	4年0ヶ月
第34回	第78回(臨時)	昭 51.11.4	昭 51.12.9	昭 51.12.5	昭 51.12.10	第79回(臨時)	昭 51.12.24	2年9ヶ月
第35回	第88回(臨時)	昭 54.9.7			昭 54.10.7	第89回(特別)	昭 54.10.30	0年7ヶ月
第36回	第91回	昭 55.5.19			昭 55.6.22	第92回(特別)	昭 55.7.17	3年4ヶ月
第37回	第100回(臨時)	昭 58.11.28			昭 58.12.18	第101回(特別)	昭 58.12.26	3年0ヶ月
第38回	第105回(臨時)	昭 61.6.2			昭 61.7.6	第108回(特別)	昭 61.7.22	3年8ヶ月
第39回	第117回	平 2.1.24			平 2.2.18	第118回(特別)	平 2.2.27	3年4ヶ月
第40回	第126回	平 5.6.18			平 5.7.18	第127回(特別)	平 5.8.5	3年1ヶ月
第41回	第137回(臨時)	平 8.9.27			平 8.10.20	第138回(特別)	平 8.11.7	3年7ヶ月
第42回	第147回	平 12.6.2			平 12.6.25	第148回(特別)	平 12.7.4	3年3ヶ月
第43回	第157回(臨時)	平 15.10.10			平 15.11.9	第158回(特別)	平 15.11.19	1年9ヶ月
第44回	第162回	平 17.8.8			平 17.9.11	第163回(特別)	平 17.9.21	3年10ヶ月
第45回	第171回	平 21.7.21			平 21.8.30	第172回(特別)	平 21.9.16	3年2ヶ月
第46回	第181回(臨時)	平 24.11.16			平 24.12.16	第182回(特別)	平 24.12.28	1年11ヶ月
第47回	第187回(臨時)	平 26.11.21			平 26.12.14	第188回(特別)	平 26.12.24	2年9ヶ月
第48回	第194回(臨時)	平 29.9.28			平 29.10.22	第195回(特別)	平 29.11.1	-

第七条【天皇の国事行為】

天皇は、内閣の助言と承認により、国民のために、左の国事に関する行為を行ふ、

三 衆議院を解散すること。

第六九条【内閣不信任決議の効果】

内閣は、衆議院で不信任の決議案を可決し、又は信任の決議案を否決したときは、十日以内に衆議院が解散されない限り、総辞職をしなければならない。

仲間とともに支部結成50周年



50周年実行委員長の小池です。新座支部は今年結成50周年を迎えます。19年度から実行委員会を設け50周年の記念行事をどのように行うか検討してまいりましたが、当初式典記念行事の同日開催を予定しておりましたが、コロナ禍ではホールに大勢集めてのイベントは厳しい状況でもあり、別日での開催になりました。2月28日に記念式典を行います、記念行事はコロナの状況を見据えながら21年度秋頃開催目指して引き続き検討して行きます。支部の仲間の皆さんには記念品としてタンブラーを作りました。目玉の大抽選会も行います、抽選に参加するにはアンケートに回答していただくだけです。50周年を仲間の皆さんと盛り上げて行くためにも是非アンケートに答えて抽選会に参加してください。集まることがむずかしい状況ではありますが50周年の取り組み成功のため皆様の協力よろしくお願いたします

記念品の配布



50周年を記念して、上の写真のタンブラーを全組合員に作成します。春ごろにお渡ししますので、お楽しみに！

抽選会とアンケート

50周年という大きな節目を「労働組合」として祝うため、仲間との繋がりを強めるために、全組アンケートに取り組みます。

QRコード付きのチラシ・アンケートを継続的に全組合員配布資料に入れて集めて行きます。記念誌や記念品を配る時にも一緒に配布していきます。

アンケートに答えてくれた仲間全員を対象に、抽選を行います。抽選会は、記念行事の中で開催していきますので、開催するまでにアンケートへのご協力をお願いします。

全組合員アンケート

QRコード



アンケートに答えて
抽選に参加しよう！

記念行事の開催

2021年夏から秋にかけて、記念式典とは別に、記念行事の開催を予定しています。

現時点ではコロナ禍のため日程の確定が出来ていません。

開催にあたり

- 新しい生活様式に対応した内容
- 大抽選会を行える会場の確保

この2点を満たす事を開催条件の目安として討議中です。



抽選ではこんな景品が

新座支部設立50周年記念式典

のご案内

日時 2021年2月28日（日）

午後2時～ オープニングセレモニー
木遣り・和太鼓・書道パフォーマンス
午後2時30分～ 開会
午後4時45分 終了予定

上記の日程で、新座支部50周年を祝う式典を行います。開催にあたってはコロナ対策のため人数制限を設けます。